

プラットフォーム名：ひょうご産官学連携協議会

様式2) 中長期計画に対する自己評価（1ページ以内）※計画策定から1年以上のプラットフォームのみ記入

全体評価	S : 当初の計画を超える、目標を上回る顕著な成果が得られている。 A : 当初の計画を着実に実行してきており、目標に対し十分な成果が期待できる。 B : 当初の計画をほぼ実行できているが、一部に遅延、未達等の取組があり、目標の達成に継続した努力が求められる。 C : 当初の計画について半数以上の取組について未達であり、取組や目標に関して一定の見直しが必要である。 D : 当初の計画を大幅に下回っており、目標の達成見込みがないため、計画に関する抜本的な見直しが必要である。
A	

評価理由

当プラットフォーム（「ひょうご産官学連携協議会」以下、「当協議会」という。）構成メンバーのうち、大学のプラットフォームである一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸（以下、「当コンソ」という。）においては、加盟校は34大学等となり、県下51大学等の内67%が加盟となった。

当協議会では、中長期計画Ⅱ期において10課題を設定し、課題を解決するために18の取組を計画・実施している。2025年9月末日現在までの実施状況について、S評価：4取組、A評価：14取組、B、C、D評価はなし、評価外：なしと評価した。

各委員会や参加学生が主体的に企画・運営に参画し、キャリア形成や地域交流、国際理解を深める多様なプログラムを開催するとともに、意見交換会やワークショップ等を通じて学生・教職員・企業の協働を広げ、より多角的な参加環境を整備し、当初の事業計画を着実に実施している。その結果、全体としては中長期計画Ⅱ期の4年目として課題解決に向けた取組を完遂しつつあり、目標に対し十分な成果が見込めるとの判断でA評価とした。

本年度は、協力会員および自治体会員の新設に加え、賛助会員が62企業・経済団体にまで拡大し、産官学連携や地域連携を一層強化する体制を整備した。さらに、兵庫県で初めて「全国コンソーシアム研究交流フォーラム」を開催し、産官学の幅広い関係者とのネットワークを深化させるとともに、全国的な発信力の強化にもつながった。引き続きこれまで培ってきた大学間連携・地域連携を基盤として、さらに多様な学びと共に創を推進する。

評価に関する備考（考慮すべき事項）

当協議会では、中長期計画Ⅱ期に基づき、各委員会が課題解決に向けて連携を強化し、理事会を中心に事業運営体制の整備を進めている。

本年度は、学生の地元就職支援や国際交流イベントに加え、阪神・淡路大震災30年を契機とした防災啓発事業を兵庫県から受託して実施した。また、企業課題解決プログラムや新たにテーマ型企業理解プログラムを開催し、産学協働による課題解決や学生の地元理解の促進を推進した。

これらの取組により、大学間連携と地域連携を基盤とした持続的な仕組みづくりが進展しており、今後は新たな自治体との協業や複数の事業委員会による共同プログラム運営を通じ、次年度の中長期計画Ⅱ期最終年度において、多様な学びと共に創を推進する土台を構築する。

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）

課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価備考	
①地域の活性化のための県内企業就職率の向上 キャリア委員会	【取組1の目標】 本プログラムへの参加を通じて兵庫県内企業理解が深まったことを実感する学生の割合： 参加学生の80%以上 参加者数 2500名以上/5年 (学生数2250名以上、教職員250名以上)	【取組1】大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクトの実施 兵庫県の年齢別転出超過で最も多いのは、大学卒業・就職を契機とした若者であり、県内大学卒業者の『県内企業就職率』は、3割弱に過ぎず、7割以上が県外に本社のある企業に就職している。 その要因の一つとして、大学生の県内企業への理解不足があると考えられる。県内大学卒業者の地元への就職について、大学側と企業側が相互理解を深める機会を提供する。地元企業と加盟校が連携することで、若者のキャリア形成の支援を充実させ、地域の活性化を実現する。 ①大学キャリアセンター教職員に対する県内企業の理解促進に向けた取組 ・合同企業説明会 ・企業とキャリアセンターとの意見交換会 ・情報技術を活用した魅力ある県内中小企業情報の発信 ・県内企業間の情報連携 ②大学生に対する県内企業の理解促進に向けた取組 ・経営者による職業観形成プログラム ・若手社員による学生啓発プログラム	【取組1の活動指標】 各年参加者数450名以上 (学生数400名以上、教職員50名以上)	【取組1の活動実績】 2024年度 ・参加学生数：490名 ・参加教職員：178名 ・県内企業理解が深まった割合：97% ・県内企業就職率 2024年度実績 27.9% 2025年度 ・参加学生数：26名 ・参加教職員：24名 ・県内企業理解が深まった割合：100%	【取組1の取組内容】 2024年度 1. 県内企業経営者等によるキャリアセンタ一向けの企業説明及び意見交換会（計7回） ①「インターンシップに関するワーキング」(9/17) 教職員：12校33名 ②「セミナー＆パネルディスカッション」(9/21) 教職員：11校12名 企業：63社68名 ③「企業とキャリアセンターとの就職情報交換会 in KOBE」(10/23) 教職員：23校24名 企業：99社104名 ④「企業と大学キャリアセンターとの意見交換会」(1/25) 教職員：15校15名 企業：25社45名 ⑤「大学キャリアセンター対象 淡路市企業との意見交換会」(2/12) 教職員：9校10名 企業：7社10名 行政等：1団体1名 ⑥「丹波地域企業と大学等との情報交換会」(2/19) 教職員：15校16名 企業：15社24名 行政等：5団体11名 ⑦「兵庫県中小企業家同友会会員企業×大学キャリア意見交換会(3/6) 教職員：6校6名 企業：39社117名 行政等：2団体3名	A

プラットフォーム名：ひょうご産官学連携協議会

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）

課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価備考
				<ul style="list-style-type: none"> ・県内企業間の情報連携・計3回 「地元で働く！兵庫県内企業情報サイト」に3社追加掲載 2. 大学生に対する県内企業の理解促進に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・大学生等向け職場体験事業 「仕事&キャリア発見@あまがさき (学生) 18校 64名 (企業・行政) 23名 (8/19, 20, 21, 23, 9/5, 9, 10, 13, 18) ・経営者による職業観形成プログラム 計1回 ①県内企業経営者・人事担当者とのネットワーキング(1/25) 学生:17校 62名 教職員:15校 15名 企業:25社 45名 行政:1団体 2名 ・若手社員による学生啓発プログラム 計5回 ①「加盟校合同キャリアセミナー」 (12/14・2/8) 学生:延べ7校 24名 教職員:延べ7校 11名 行政等:1団体 1名 ②「合同模擬グループディスカッション」 (1/25) 学生:17校 62名 教職員:15校 15名 企業:19社 28名 行政:1団体 2名 ③「面接大作戦」(1/25) 学生:17校 62名 教職員:15校 15名 企業:19社 28名 行政:1団体 2名 ④「ワーク・ライフ・バランス表彰企業が集結！ひょうごWEB企業研究フェア」 (2/20) 学生:54校 128名 企業:47社 47名 行政等:2団体 3名 ⑤「ひょうご就職サミット」(3/6) 学生:13校 21名 企業:39社 117名 	

プラットフォーム名：ひょうご産官学連携協議会

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）

課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価備考
				<p>行政等：2団体3名</p> <p>2025年度</p> <p>1. 県内企業経営者等によるキャリアセンター向けの企業説明及び意見交換会（計4回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ライフロングキャリア共創セッション（8/30）教職員15校22名 企業：16社26名 行政等：4名 ②留学生採用に関する意見交換会（9/20） ③企業と大学との意見交換会（10/8）（協業：神戸商工会議所） ④経営者・人事採用担当者との意見交換会（11/29） <p>2. 大学生に対する県内企業の理解促進に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内企業経営者・企業若手社員等による取組紹介と意見交換会 ①経営者・人事の面接大作戦（11/29） ②合同模擬グループディスカッション（11/29） ③県内企業とのネットワーキング（11/29） ④ひょうご就職サミット（3月） ⑤大学生等向け職場体験事業「仕事＆キャリア発見@あまがさき 協業：尼崎市（8/20～9/11）学生26名 	
【取組2の目標】 情報公開企業・団体数120社以上	【取組2】県内企業・団体等の魅力を情報発信 地域の産業界の協力を得て県内企業や団体等の情報 を収集し、大学コンソーシアムひょうご神戸の ホームページに公表するとともに、兵庫県内の職 業紹介サイト等との連携も図る。加えて、県内企 業・団体等が求める人材について、情報交換会等 を通じ、企業と大学間で人材ニーズと人材育成に 関する情報の共有と相互理解を深める。	【取組2の活動指標】 企業情報の追加掲載 2種類以上	【取組2活動実績】 2024年度 企業情報の追加掲載 2件 「地元で働く！兵庫県内企業情報サイト」追加情報 <ul style="list-style-type: none"> ①「WLB認定・表彰企業」 ②「兵庫型奨学金返済支援制度導入企業」 	A	

プラットフォーム名：ひょうご産官学連携協議会

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）

課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価備考
②県内大学と高等学校間の連携による円滑な高大接続 高大連携委員会	【取組1の目標】各年参加校数20校以上	【取組1】大学と高等学校の意見交換会の実施 教育委員会等と連携して兵庫県下の高等学校と大学との意見交換の場である「ひょうご高等学校大学コンソーシアム」等において、兵庫県での高大連携・接続の具体的な課題についての定期的な意見交換を行い、兵庫県下の高大連携を深める。	【取組1の活動指標】意見交換会等の実施/年1回以上	<p>【取組1の活動実績】 意見交換会等の実施 1. 兵庫県教育委員会との協議 2024年度:(2024/9/2)教育委員会高校教育課3名、関西国際大学3名、神戸親和大学1名 2025年度:(9月実施予定)</p> <p>2. ひょうご高等学校大学コンソーシアム 2024年度:「総合型選抜と進路指導 大学はどのような学生を求めているのか」 (2024/9/17)加盟校22校26名、高校29校40名、兵庫県教育委員会1名 計67名参加 2025年度:(12月実施予定)</p> <p>3. 合同進学説明会 2024年度:(2024/9/17) 加盟校22校26名、高校29校40名、兵庫県教育委員会1名 計67名参加 2025年度:(12月実施予定)</p>	A
	【取組2の目標】各年情報提供先数 高等学校等200か所以上	【取組2】加盟校の魅力を情報発信 加盟校に関する情報発信を強化し、加盟校への進学率の向上を図る。生徒が高校生から大学生、社会人になるまでの学びのルートマップを描けるような情報を発信する。	【取組2の活動指標】大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページへの情報掲載・アンケート等の実施/年1回以上	【取組2の活動実績】 大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページへ各大学「オープンキャンパス情報」「学園祭」「学び発見マップ」として情報提供。	A
③大学の枠を超えた学生間の交流・活動促進 学生交流委員会	【取組1の目標】各年参加者数50名以上	【取組1】テーマ型の学生交流プロジェクトの実施 他大学や地域・企業との連携・協働によるプログラムへの参加は、学生に大きな教育効果があるとの考え方から、大学の枠を超えたテーマを設定した学生交流や活動を促進するプロジェクトを実施する。主体性をもって活動に取り組む学生を支援する仕組みを作ることによって学生の成長の場とする。	【取組1の活動指標】参加加盟校数10校/年	<p>【取組1の活動実績】 2024年度</p> <p>1. 地域子育て支援拠点・こどもの居場所でのボランティア等活動(2024/10/8-11/14) 8校20名</p> <p>2. ヴィクトリーナ姫路 スポーツビジネスコンテスト(2024/9/23-11/1) 283名(加盟校:学生216名、教職員3名、 加盟校外:高校生10名、高校教職員8名、企業36名、行政8名)</p> <p>3. 兵庫の魅力 Student Treasure Hunt Project (2024/6-9)月6回学生76名</p>	A

プラットフォーム名：ひょうご産官学連携協議会

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）

課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価備考
				<p>2025年度</p> <p>1. シンキッズフェスティバル(2025/7/1-継続中) ①記者会見(2025/7/18)2校2名 ②レセプション(2025/7/19)1校1名 ③スポーツプロモーターミーティング(2025/8/7)6校10名 ④INACホームゲーム見学(2025/8/23)5校7名 ⑤ベース設置説明会(2025/8/27)7校10名</p>	
【取組2の目標】 情報公開数 200取組以上	【取組2】加盟校・学生の地域活性化に関する取組 広報の実施 加盟校の学生が地域の活性化に関する取組事例を大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページに公開する。各年、継続的に事例紹介を重ねることにより、本計画期間内で200取組以上を紹介する。地域で若者が活躍する姿を周知することにより、地域の活性化のための貢献活動に取り組む。	【取組2の活動指標】 各加盟校からの情報提供/年1回以上 情報公開数 40取組以上/年	【取組2の活動実績】 1. 各加盟校からの情報提供（年1回）として、大学コンソーシアムひょうご神戸HP「地域・社会での交流～学生の地域での活動がわかる！大学コンソーシアムひょうご神戸加盟校 情報一覧」に各校の地域連携・社会連携情報リンクを集約。各年1回更新・掲載。 2024年度：36校 2025年度 27校 2. 地域の活性化に関する加盟校学生の取組事例「note」記事「地域で輝く学生」掲載 2024年度：68取組 2025年度：3取組(2025/8/31現在) 3. メディア掲載：ヴィクトリーナ姫路スポーツビジネスコンテスト・若者による「震災の教訓を繋ぐプロジェクト」 2024年度：掲載実績8記事 4. 若者による「震災の教訓を繋ぐプロジェクト」 ①防災・減災啓発動画制作・配信(2024/10/12-2025/2/16)83名 ②阪神・淡路大震災30年リメンバー117プロジェクト～若い世代の言葉で、震災・防災を語る～メディア取材編集・発信(2025/2-2025/10) 2024年度・2025年度：5校14名	A	

プラットフォーム名：ひょうご産官学連携協議会

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）

課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価備考
④外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進 キャリア委員会	【取組1の目標】 本プログラムへの参加を通じて日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上 参加留学生数 2500名以上/5年	【取組1】留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムの実施(ひょうご留学生インターンシップ) “ひょうご神戸”的国際性を生かしたグローバル人材育成を目指した事業を開発する。プラットフォームを活用した留学生就職促進事業として、大学、行政、企業が連携し、新たなネットワークを構築することでの留学生の受入環境づくりを促進し、卒業後の県内企業への就職の動機付けを図る。	【取組1の活動指標】 各年留学生数 500名以上	【取組1の活動実績】 2024年度：留学生数：51名 ・日本企業・文化理解が深まった合：100% 1.「ひょうご留学生インターンシップ」報告会（9/21） 留学生：9校 51名 企業：22社 34名 行政・団体等：3行政 2団体 14名 2025年度：留学生数：516名 ・日本企業・文化理解が深まった合：100% 1.「ひょうご留学生インターンシップ」 ①インターンシップ説明会（4/21） 留学生：28名 ②エントリー学生ガイド（6/3） 留学生：15大学 127名 企業：1社 2名 ③エントリー学生と企業の交流会（6/7） 留学生：14大学 118名、教職員：6校 6名 企業：20社 40名 行政：2名 ④企業・団体でのインターンシップ実習（8月～9月）留学生：13大学 85名 企業・団体 28社 ⑤成果報告会予定（9/20） ⑥国際交流機関職場体験リレー」（8/27～9/8）留学生：3名 2.「留学生向け合同企業説明会」 主催：神戸市・兵庫県（6/25） 留学生：15校 155名 3.外国人留学生採用ワンストップ支援事業相談窓口参加数： 2024年度：留学生 123名 企業 144名 2025年度：留学生 61名 企業 43名	S

プラットフォーム名：ひょうご産官学連携協議会

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）

課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価備考
⑤外国人留学生と日本人学生等の交流促進 国際交流委員会	【取組1の目標】 本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上(期間中2回測定) 参加者数 2500名以上/5年	【取組1】兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業の実施 兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業（日本学生支援機構委託事業）において、大学間連携による国際交流の拠点を、兵庫国際交流会館を起点に大学キャンパス外の地域社会に形成することを推進する。留学生と日本人学生、地域の人々が学びあう多文化共生社会に向けた場を創造する。	【取組1の活動指標】 各年参加者数 500名以上/年	【取組1の活動実績】 2024年度：1,651名 2025年度：528名 国際理解が深まった割合 英語村：93% 【取組1の活動内容】 1.国際的視野を持ち、国際社会で活躍できる人材の育成 ①国際交流スタッフミーティング 計11回 73名 2024年度：9/17、10/12、10/22、 2025年度：5/13、5/21、6/19、7/1、8/18 8/29、9/8、9/18) ②SNS発信力UP講座 45名 2024年度：2/12-2/13 計2回 2.高度外国人材としての外国人留学生の日本定着に向けた取組 ・生活の支援 ①防災教育の実施 計6回 179名 2024年度：9/10、11/29 2025年度：6/7、7/6、9/6、9/20 ②大阪出入国在留管理局神戸支局による在留資格の相談会の開催 2024年度・2025年度：計14回 17名 ・外国人留学生を活用した国際理解教育事業 ①地域連携プログラム「英語村」 計5回 670名 2024年度：11/21、11/28、3/6 2025年度：7/7、8/21、8/22 ②大学との連携による共同事業 合計4回 262名 (9/19、10/8、11/27、10/26) ③兵庫国際交流会館との連携による交流研究発表会の参加勧奨、HIH祭などの実施 2024年度：計2回 165名(10/19、10/26)	S

プラットフォーム名：ひょうご産官学連携協議会

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）

課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価備考
				<ul style="list-style-type: none"> ・外国人留学生のキャリアサポート事業 日本企業と交流する機会や日本特有の就職活動、企業文化、ビジネスマナーを学ぶ機会の提供 計7回 242名 2024年度：9/10～9/11、10/11、3/19 2025年度：6/3、6/7、6/25、9/20 3.多文化共生社会の実現を推進する事業 ①「Nada Global Village(NGV)」の実施 計10回 385名 2024年度：9/27、10/26、11/23、12/22、2/7、2/22、 2025年度：4/20、5/24、7/27、8/8 4.情報発信事業と支援者間ネットワーク体制の強化 ①国際交流委員会 計2回 35名 2024年度：2/14 2025年度：4/30 ②情報交換会 2024年度計2回 50名(2/14、2/25) ③国際交流委員会と4者協定メンバーの交流会 2024年度：21名(4/30) ⑤インバウンドセミナー 2025年度：52名(8/7) 	
【取組2の目標】 本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合： 参加学生の 80%以上(期間中2回測定) プログラム数 10件/5年	【取組2】加盟校の国際交流プログラムとの連携促進 大学コンソーシアムひょうご神戸のネットワークを生かして、加盟校主催の国際交流イベントの情報を収集し、加盟校間の情報共有を行う。本計画期間内において、段階的に加盟校が主催する国際交流プログラムと連携することにより、大学の枠を超えた加盟校間の留学生・日本人学生等の交流を促進させる。	【取組2の活動指標】 プログラム数 2件以上/年	<p>【取組2の活動実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラム件数 2024年度 4件 2025年度 2件 ・国際理解が深まった割合 ①明石高専UIA（裏千家インターナショナルアソシエーション）茶室展示・茶道体験・講演会：87.5% ②神戸常盤大学 学生海外派遣プログラム：100% <p>【取組2の活動内容】</p> <p>2024年度</p> <p>1.明石高専UIA（裏千家インターナショナルアソシエーション）茶室展示・茶道体</p>	A	

プラットフォーム名：ひょうご産官学連携協議会

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）

課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価備考
				験・講演会（明石工業高等専門学校） (10/26) 2. 学生海外派遣プログラム (神戸常盤大学) ネパール 3名(9/2～9/11) アメリカ 5名(9/13～9/23) オーストラリア 6名(9/9～9/17) 3. 兵庫県立大学トークリベント モンゴル に住んでみた（兵庫県立大学）(11/13) 4. SNS 発信力 UP 講座（兵庫大学） (2/12～2/13) 2025年度 1. 学生海外派遣プログラム (神戸常盤大学) カナダ (24名、うち1名神戸市看護大學) (8/9～8/20) 2. 防災カード開発企画（神戸学院大学） (6/7, 7/6, 9/6, 9/20)	
⑥大学教職員の研修機会の提供と交流の促進 FD・SD委員会	【取組1の目標】 各年セミナー数 5件以上	【取組1】加盟校間でのFD・SDセミナーの公開 加盟校が自学で開講している多様な研修プログラムを加盟校に開放することにより、加盟校教職員に多様な研修・交流の機会を提供する。 教職員の資質向上を図るとともに教職員間のさらなる交流を促進する。	【取組1の活動指標】 参加者数 100人以上/年	【取組1の活動実績】 加盟校が実施するFD・SDセミナーの公開 2024年度：11校 15件、1,400名 2025年度：7校 7件、156名	A
	【取組2の目標】 各年参加者数 50名以上	【取組2】FD・SD情報交換会、セミナー等の開催 加盟校に有益な公開セミナーを実施することで、教職員の資質向上を図るとともに教職員間のさらなる交流を促進する。	【取組2の活動指標】 開催数：3回以上/年	【取組2の活動実績】 2024年度実績：3回、658名 1. IRの基礎をダイジェストで学ぶ (2024/6/25) 参加者：214名 2. 大学における生成AIの活用について考える (2024/9/4) 参加者：148名 3. 内部質保証の実質化を考える (2025/2/12) 参加者：296名 2025年度実績：1回、39名予定 1. 大学教職員共通スキルとしてのデータ分析研修 (2025/9/3)	A

プラットフォーム名：ひょうご産官学連携協議会

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）

課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価備考
⑦大学間連携による多様な教育ニーズへの対応 教育連携委員会	【取組1の目標】 各年開放科目数 10科目以上	【取組1】単位互換事業の実施 加盟校において幅広い科目的履修や学びの機会を提供するため、兵庫県の地域特性や加盟校の特徴を生かした授業及び集中講義を中心とした単位互換事業を実施する。	【取組1の活動指標】 参加学生数 30名（送り出し校数 5校以上）/年	【取組1の活動実績】 2024年度 開放科目数：18校 128科目 受講者： 11校 61名 2025年度 開放科目数：19校 165科目 受講者： 13校 59名	A
	【取組2の目標】 各年プログラム数 5件以上	【取組2】多様な学修機会の提供 加盟校に通う学生等に、多様な学修機会を提供するため、本計画期間内において、段階的に加盟校が実施する講座等を開放し、学びの機会を継続的に提供する（ICTを活用したコンテンツ、専門領域や分野横断型のプログラム等）。	【取組2の活動指標】 参加者数 50人以上/年	【取組2の活動実績】 1. 多様な学修機会の提供 公開講座等の大学コンソーシアムひょうご神戸加盟校への開放 2024年度：11校 31講座（2,724名） 2025年度：7校 7講座実施予定 実施：4校 5講座（2,343名） 2. ICTを活用したコンテンツ (2024年度実績・2025年度実施予定) ①「大学eラーニング協議会共通基盤教育システム」を加盟校に周知 ②大学eラーニング協議会フォーラム等の加盟校への情報提供 ③ICTを活用した授業コンテンツ等について、大学間での情報交換	S
⑧県内大学を活用した社会人の学びなおしの推進 企画運営委員会	【取組1の目標】 各年参加者数 50名以上	【取組1】リカレント教育の普及促進に向けた取組 加盟校によるリカレント教育の推進・理解促進に向けたセミナー・情報交換会等を開催する。産官学で連携したリカレント教育推進に関するネットワークを構築する。	【取組1の活動指標】 大学・企業関係者による講演・意見交換会（年1回以上）	【取組1の活動実績】 2024年度：1回「進化する大学のリカレント教育」・計127名（2025/3/5） 2025年度：1回「産・官・学でつなぐ『ライフロングキャリア』共創セッション」・計52名（2025/8/30）	A
	【取組2の目標】 各年 10校以上	【取組2】加盟校のリカレント教育に関する情報発信 大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページで加盟校が開講するリカレント教育に関する取組情報を発信する。	【取組2の活動指標】 大学・企業関係者による講演・意見交換会（年1回以上）	【取組2の活動実績】 大学コンソーシアムひょうご神戸のHPの「リカレントフェア」サイトにて、通年で講座情報を発信 2024年度：掲載数 28校 45講座 2025年度：掲載数 26校 44講座	A

プラットフォーム名：ひょうご産官学連携協議会

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）

課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価備考
⑨大学資源を活用する地域プラットフォームの形成 企画運営委員会	【取組1の目標】 大学間連携の特徴を生かした地方自治体・企業・地域団体との連携の拡充 参加者数 50名以上/年	【取組1】大学間・地方自治体・企業・地域団体との連携体制の構築 兵庫県下で大学間連携のプラットフォームとして、加盟校の大学資源を生かす運営体制を本計画期間内において、段階的に構築する。また、加盟校がすでに有している大学間連携・地域・地方自治体との連携体制の理解促進も図る。 ・兵庫県産業労働部労政福祉課委託事業 「令和7年度大学生等インターンシップ推進事業（テーマ型企業理解プログラム）」 本プログラムを通して、大学2~3年生を中心とした学生が、特定のテーマのもと就業体験を行い、兵庫県内企業や地場産業の魅力を深く理解することを目的とする。 ・第22回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム「激変する将来社会を切り拓く新たな人材の育成にむけて～不易流行で考える大学間連携と産官学協働～」	【取組1の活動指標】 大学・企業関係者による意見交換会（年1回以上）	【取組1の活動指標】 2025年度 1. 「令和7年度大学生等インターンシップ推進事業（テーマ型企業理解プログラム）」 ①神戸学院大学×清酒・計18名参加（6/13, 6/20, 6/27, 7/4, 7/18, 8/30） ②関西国際大学×地域グルメ 計20名（8/22, 8/28, 8/29~9/8） ③兵庫県立大学×モノづくり企業 計11名（8/25~8/29） ④兵庫県立大学×ICT企業・計5名（9/9~9/10） ⑤大手前大学×観光スイーツ（実施予定） (2026/1/16, 1/28) 2. 第22回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム 計461名（2025/8/30, 8/31）	S
	【取組2の目標】 緊急時の情報共有・ネットワーク体制の構築 参加校・団体数 10校・団体以上/年	【取組2】緊急時の加盟校間の協力・情報提供体制の構築 感染症（新型コロナウイルス感染症等）や災害対応等、災害・緊急事態対応等の不測の事態に備えて、定期的に加盟校が蓄積する経験や知見の情報収集を行い、共有する。本計画期間内において、段階的に情報共有を重ねることにより、有事の際に速やかに情報共有・情報提供ができる体制の構築を目指す。 ・企画運営委員会での懇談 ・産官学連携協議会での懇談 ・兵庫県・兵庫県中小企業家同友会・兵庫県商工会連合会・兵庫県中小企業団体中央会との意見交換	【取組2の活動指標】 大学・企業関係者による意見交換会（年1回以上）	【取組2の活動実績】 不測の事態に備え、リスクに関する情報連絡会を開催、具体的な運用について議論 2024年度：リスクに関する情報連絡会 計10名参加（2024/10/28） 2025年度：リスクに関する情報交換会を開催予定 ・企画運営委員会にて、兵庫県下における大学間連携のプラットフォームとして、加盟校の大学資源を生かす運営体制についての意見交換を実施 2024年度：12回開催 2025年度：月1回定期開催 ・産官学連携協議会での懇談 ①ひょうご産官学連携協議会	A

プラットフォーム名：ひょうご産官学連携協議会

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）

課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価備考
				<p>2024年度：2024/9/10、2024/10/24、 2025/3/21 2025年度：2025/8/29、2025/10/28、 2026/3開催予定 ②ひょうご産官学連携協議会活動報告会 (地域住民を対象に実施、意見交換を行う取組) 2024年度：2025/3/21 2025年度：2026/3開催予定 ③HPで「意見募集サイト」開設中 ・協定締結3経済団体との意見交換 2024年度： ①各事業委員会の活動について意見交換 (2024/12/11) 2025年度： ①共同IR「学生生活に関する意見交換」 (2025/7/16)</p>	
⑩県内大学が活性化する事業運営体制の整備 企画運営委員会	【取組1の目標】 加盟校の共通課題に協働して取り組む事業運営体制の構築 アンケートの実施 1回以上/年	【取組1】加盟校が活性化する事業運営体制の整備と推進 加盟校教職員が大学間連携活動に積極的に参画できる事業運営体制を本計画期間内において、段階的に検討・構築する。 同じ課題を有する加盟校による小グループで課題の共有、ICTの活用、プロジェクト型での事業推進等のニーズに合わせて、事業運営体制の整備に取り組む。	【取組1の活動指標】 企画運営委員会等における懇談の実施（年10回以上）	<p>1.企画運営委員会：事業運営を円滑に推進するため、中長期計画Ⅱ期、リスクマネジメント体制、事業運営体制の整備やリカレント教育等について協議 2024年度：実績12回開催 ・ワーキンググループの設置 ①2025年兵庫県開催の全国コンソ ②コンソ事業の安定化に向けた会員・会費制度 ③リスクマネジメント・リカレント ・2025年度：月1回定期開催 2.事業運営の効率化、プロセスの可視化や情報管理・共有の充実：HPにて各事業委員会の活動や中長期計画Ⅱ期のロードマップ等を加盟校間で共有。併せて加盟校の公開講座等の情報を随時更新中。加盟校教職員への月1回メルマガ配信や、活動案内・報告、学生による地域活性化に関する取組広報等をnoteやSNSにて実施。また、年1回実施の「共同のIRアンケート」もHP公開</p>	A